

七宗町 神渕小学校にて ぎふ田んぼの学校活動事業を実施しました

農地・農業用用排水路等の「農村資源」は、食料生産を担うだけではなく、生態系の保全や気候の緩和等の様々な役割があり、これを「農業・農村の多面的機能」と呼んでいます。 県では、農業・農村の多面的機能や農業用施設の役割等を伝えることを通じて、農村資源の大切さについての理解を深めて頂くため、将来を担う子ども達や地域住民等を対象に「ぎふ田んぼの学校活動事業」を実施しており、今回七宗町 神渕小学校 3年生および4年生児童を対象とした、「ぎふ田んぼの学校活動事業」を下記のとおり実施しました。

記

- 1 実施日時 令和元年7月1日(月)9:00~12:00
- 2 実施場所 加茂郡七宗町神渕内 (神渕小学校近隣の農業用排水路)
- 3 参加者 神渕小学校 3年生児童16名、4年生児童2名 及び 教諭4名 他関係者 講師:安藤志郎先生 岐阜県可茂農林事務所 6名
- 4 実施内容 ①はじめの言葉(神渕小学校)
 - ②挨拶(岐阜県可茂農林事務所)
 - ③農業・農村の多面的機能についての説明(岐阜県可茂農林事務所)
 - ・田んぼや畑には、お米や野菜を作る以外にも、「洪水が起きないようにする」「伝統文化を守る」「生きものを育てる」などといった、様々な多面的機能があることを説明しました。
 - ④生きものの採取(安藤志郎氏)
 - ・神渕小学校近隣の農業用排水路にてタモ網を用い生きものを採取しました。
 - ⑤生きもの学習会(安藤志郎氏)
 - ・安藤先生の指導のもと、採取した生きものを種類ごとに分け数を数えました。
 - ⑥おわりの言葉(神渕小学校)

6 実施結果

【生きものの採取】神渕小学校近隣の農業用排水路にて実施しました。

魚類:カワムツ(1)、ドジョウ(55)、アジメドジョウ(1)

甲殻類: サワガニ(1)

昆 虫: コヤマトンボ (ヤゴ)(3)、サナエトンボ (ヤゴ)(3)、ヒゲナガカワトビケラ(6)、ガガンボ(11)、

コオイムシ(1)、ミズムシ(11)、アメンボ(1)、コシマゲンゴロウ(2)、ヒメゲンゴロウ(1)

両生類:トノサマカエル(27)、ツチガエル(2)、アマガエル(2)、オタマジャクシ(4)、アカハライモリ(4)

爬虫類:ヒバカリ(1)

その他動物:イシビル(4)、ミミズ(5)

【生きもの学習会】

・今回採取したアカハライモリは、町の周辺にはいなくて、水のきれいなところにいる生きもの。この 神渕にはまだたくさんいることが今回分かった。貴重な生きものだと覚えておいてほしいと安藤先生 から説明を受けました。

【児童らの感想】

- ・トノサマガエルは背中の真ん中を見れば分かることを初めて知った。
- ・いろいろな生きものが住んでいたのでびっくりした。自然を大切にしたい。
- ・川でしか見たことのないカワムツが水路にいてびっくりした。
- ・水路にもたくさん魚がいることを初めて知った。
- 知らない生きものをたくさん捕まえることができて楽しかった。
- ・神渕には、こんなにたくさんの生きものがいることを初めて知った。

7 実施状況写真





(生きもの採取 農業用排水路)



(生きもの採取 農業用排水路)



(生きもの採取 農業用排水路)



(生きものの同定と数確認)



(生きもの学習会)

